



(損保版)

第1~4月曜日発行
発行所 新日本保険新聞社
大阪市西区朝本町1丁目5-15
電話 (06) 6225-0550 (代表)

シンニチ保険Web
www.shinnihon-ins.co.jp

読者専用サイトのパスワード
diamonds (2012年6月30日まで)
rightnow (2012年7月1日から)

損保決算

大手2社赤字、1社大幅減益
タイの洪水や自然災害等が打撃

損保業界では、市場が「増収を収めたが、自然災害を中心とした保険料収入の増収が大幅に上昇した。また、

大手損保3グループと富士火災、共栄火災は、5月17・18日の両日に2012年3月期の決算を発表した。今期は、タイの洪水に伴う保険金支払いや自然災害関連の保険金、自動車保険の損害率悪化などが影響し、MS&ADは169億円の赤字、NK&SJが922億円の赤字で

2期連続、東京海上ホールディングスは60億円の黒字を確保したが91%の大幅減益となった。次期連結会計年度に向けて大手3グループは、自動車保険料率の改定や生命保険料の増収を梃子に増益を見込んでいる。

2735億円を主に、前年度に比べ1172億円減少し、962億円の損失となった。経常損益に特別損益や税金等を加減した当期純損益は、繰延税金資産の取崩し等による影響や、有価証券評価損等に係る評価引当額の増加255億円もあり、前年度に比べ1748億円減少し、1694億円の損失となった。

生命保険事業では、少子高齢化を背景とする保有契約高の減少が続くなど、引き続き厳しい営業環境下にある。

【MS&ADグループ】

保険引受収益が3兆4532億円、資産運用収益が3016億円、その他経常収益が100億円となった結果、経常収益は3兆7649億円となった。一方、経常費用は、保険引受費用が3兆2653億円、資産運用費用が728億円、営業費及び一般管理費が5152億円、その他経常費用が83億円などとなった結果、3兆8611億円となった。

この結果、経常損益は、保険引受費用に計上したタイの洪水による発生保険金(正味支払保険金と支払備金繰入額の合計)

2735億円を主に、前年度に比べ1172億円減少し、962億円の損失となった。経常損益に特別損益や税金等を加減した当期純損益は、繰延税金資産の取崩し等による影響や、有価証券評価損等に係る評価引当額の増加255億円もあり、前年度に比べ1748億円減少し、1694億円の損失となった。

2012年3月期 決算概況

Table with 4 columns: 会社名, 経常収益 (億円), %, 当期損益 (億円), %

※共栄火災は非連結。()内は前年同期比増減率。

春秋

代理店の大型化に伴い、全国単位で代理店が連携を図る広域展開も徐々にみられるようになった。東京・港区に本社を構えるARIC

専業代理店の挑戦

大阪法人営業部を開設するなど、大規模企業の開拓にも取り組み始めた。日本の損保業界では、上場規模の企業は損保各社の企業営業部門や銀行の別働隊代理店、保険ブローカーなどが担い、それ以外の中小企業市場や個人市場を専業代理店が担うという傾向にあり、専業代理店が大企業の開拓に乗り出すのはまだだ。

国内生命保険事業の経常収益は、前年度に比べて119億円減少し、4302億円となった。経常引受収益は2兆9781億円、資産運用収益は1273億円増加し、3兆4159億円となった。一方、保険引受費用2兆6983億円、資産運用費用381億円、営業費及び一般管理費5155億円等を合計した経常費用は前年度に比べて936億円増加し、3兆2556億円となった。この結果、経常利益は前年度に比べて3

【NK&SJホールディングス】

保険引受収益が2兆6282億円、資産運用収益が1510億円、その他経常収益が112億円となった結果、経常収益は3兆2556億円となった。この結果、経常利益は前年度に比べて3

【富士火災】(ポイント)

(連結)富士火災の影響により経常損益、当期純損益は減益。(単体)自然災害により発生保険金が増加し、保険引受収益は赤字。資産運用については有価証券評価損が低水準で推移し利益を確保。前期はリスク性資産圧縮に伴う多額の有価証券売却益を計上したため対前期比では減益となった。

【共栄火災】(ポイント)

保険本業の黒字体質の定着に向けて取り組んだ結果、自動車保険、新種の保険で減収となったものの、信金・生協向けの傷

7億円となったことや、法人税率引下げに関連する法律の公布に伴う繰延税金資産の取崩しにより372億円を損失認識したことによる。

生命は、前納保険料の減少により減収となったが、責任準備金繰入額も減少。保険引受関係損益の改善等により経常損失、当期純損益は改善した。

この結果、当年度は、台風等の自然災害が多発した影響があったものの、当期純損益は10億円となった。

この結果、当年度は、台風等の自然災害が多発した影響があったものの、当期純損益は10億円となった。

この結果、当年度は、台風等の自然災害が多発した影響があったものの、当期純損益は10億円となった。